

しゃぼんだま

3年 学年通信2号

令和7年4月9日

文責 森本 聡

最近のニュースに思うこと

最近、大学新卒の初任給が30万円を超えるというような話があちらこちらのニュースで見かけるようになりました。この国の若い人たちが少なくなってしまう、東京ではいろんなお店にはって店員さんをみてもアジア系などの外国人であふれています。企業への就職にしても、若者の争奪戦がおきていて学生にとっては就職しやすい時代です。みなさんが就職するときまでこのような状況が続くといような 衰退する日本としては悪いような複雑な問題です。

かつて、就職氷河期とよばれた時代があったことを知っていますか。1993年～2004年に卒業・就職した人たちはバブル崩壊による景気悪化の真っ只中、特に2003年は大学を出ても新卒で就職できた人はわずか55%。半分近くの人たちが就職できなかった時代でした。運よく就職できた人も希望通りとは限らず、ブラック企業に入ってしまう苦勞する方も多かったと聞きます。その当時、県立高校の商業科の就職担当者が進路説明会で「本年度の求人はありません。自分で縁故を探るか専門学校等への進学を勧めます。」と言ったという話もありました。その世代は「失われた世代」（ロストジェネレーション・ロスジェネ）とよばれ 特にひどかった世代の方は現在44～50歳くらいになられているはずです。おそらく皆さんを生んで育ててくれた保護者の中には、こんな理不尽で大変な時代をくぐりぬけて家庭をつくられた方も多いでしょう。

どれだけ今うまくいっていても、社会はどう変化するかわかりません。また、今ほど不確定で先の見えない時代もかつてなかったはずです。新卒学生はAIスキルを実装し、多くの職業がすこしずつ消えています。保険会社の第一生命などでは、ここ数年毎年約30万時間分の仕事がAI等で代替されてかなりの文系事務職が消えました。みなさんがこんな時代に適応していくために必要なこと5つを1年時の通信に書きましたけどもう一度書きますね。（クランボルツ理論とかいいます）

1. 好奇心 : 絶えず新しい学習の機会を模索し続けること。
2. 持続性 : 失敗に屈せず、努力し続けること。
3. 楽観性 : あたらしい機会は必ず実現可能になるとポジティブに考えること。
4. 柔軟性 : こだわりを捨て、信念、概念、態度、行動を変えられること
5. 冒険心 : 結果が不確実でも、リスクを覚悟で行動できること。

修学旅行(5/26~28)関連のお知らせ

今後の参加手続きについて

- ①旅行業者への申し込み振り込み案内 学校で配布 配布日 4/~~11~~14
- ②参加経費70,000円振込(申し込み) 余剰分は決算後返金 4/25 最終
- ③キャンセルの届け出 不参加が決定した場合すみやかに学校へお知らせください。

キャンセル料の発生 3週間前からキャンセル料が発生します。

キャンセル料金 5/2(連休がかかるので)より後 20%

5/19から 30% 前日40% 当日50%

※ 旅行業者への振り込みをもって参加申し込みとなります。振込締め切り期日までにお振込みいただきますようお願いします。

修学旅行説明会は4/25に行います。

現時点での旅行行程表を下記リンク学年のサイトに掲載します。特に、集合時刻が4時45分ととても早いのでご注意ください。航空機(伊丹便)の発時刻の関係でこれより遅くなると12時台となってしまうため、少々無理をお願いいたします。なお、学校帰着は18時15分ごろの予定です。

※ マ・メール登録とその後の返信メールにあるリンクからのプロフィール登録をお願いします。

空メールでの登録だけでは、全校一斉配信メールのみの受信となり、修学旅行時の配信や学年向け・学級・部活動ごとに配信するメールを受け取れません。

進路の情報

R8年度の県立高校の入学試験制度は「特色選抜の廃止」「調査書点計算の変更」「第2希望校の出願の取り扱い」等大幅に変わります。学年のサイトに関連資料を載せていますので保護者の皆様もご覧ください。

特に「入試の方向性 解説」は必ず目を通していただきたいです。

学年サイト・行事予定

http://www.gojo-nar.ed.jp/tochu/tochu/R7_3nen/3nen.html

